

感染症発生状況

令和7年8月7日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年7月28日（月）～8月1日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 385名 【職員】 7名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 77名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（140名）、咳・鼻水（55名）、下痢・腹痛（40名）、嘔気・嘔吐（24名）

疾病別：手足口病（28名）、伝染性紅斑（リンゴ病）（27名）、胃腸炎（13名）

【職員】 症状別：熱（2名）、咳・鼻水（1名）

疾病別：新型コロナウイルス感染症（5名）

**新型コロナウイルスが流行して拡大しています。
お盆での人の移動が盛んになりますのでご注意ください。**

【疾病別の発生状況】

手足口病	厨川地区、都南地区で増加しました。盛南地区、河南地区で減少しました。
伝染性紅斑（リンゴ病）	河南地区で増加しました。都南地区で減少しました。
胃腸炎	河北地区、盛南地区で増加しました。都南地区で減少しました。

【県の状況（7/21～7/27）】

梅毒の報告が2例ありました。

百日咳は68例報告されました。全国でも依然として患者数の増加が続いています。1歳未満の場合は重症化や死亡のリスクがあるため、接種対象年齢に達した小児に対し、ワクチンを接種することが望まれます。手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策も忘れずに行いましょう。

伝染性紅斑（リンゴ病）の定点当たり患者数は1.33人となりました。県央、二戸、奥州地区で警報値（2.0人）を超えています。微熱や咳等かぜ様症状がみられた後、両頬に境界明瞭な紅斑、四肢伸側にはレース状の紅斑が現れます。こまめな手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策が重要です。

手足口病の定点当たり患者数は1.67人となりました。乳幼児を中心に夏季に流行し、手足や口の中に水ぼうを伴う複数の発疹が出ます。飛沫・接触等により感染し、特に乳幼児が集団生活をする保育施設等で注意が必要です。流水と石けんによる手洗いをし、タオル等の共用は避けましょう。

新型コロナウイルス感染症は増加し、定点当たり患者数は1.93人となりました。盛岡市では高齢者施設でクラスターの発生が1件ありました。高齢者や基礎疾患のある人は重症化のリスクがあります。咳エチケットや換気等の基本的な予防対策を行いましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】